

建設業複業化支援セミナー

昨今の経済情勢のもと、建設投資額の減少もあり、建設業を取り巻く経営環境はかつてない厳しい状況にあります。このような状況下において、経営改善に向けた様々な取り組みを行っている企業がある一方で、先行きの不安を感じながらも「具体的に何をしたらいいのか」、「どのような方策があるのか」と、腕組みをする企業も多いのではないのでしょうか？

県内では、近年、本業の建設業も頑張りながら、経営基盤の強化を図るため、第二の事業（新分野）を模索する中小建設業も見られるようになり、この分野への関心も高まりつつあります。

そこで、新分野進出を模索する県内中小建設業の皆様を対象に、新分野進出に関する情報（ヒント）を提供するセミナーを開催します。多数の皆様の参加をお待ちしております。

定員50名
受講無料

□日 時 平成22年2月26日(金) 13:30～16:00

□場 所 石川県地場産業振興センター新館5階 第12研修室

□内 容 1. オリエンテーション「事業転換の考え方について」 (13:30～13:40)
説明:石川県商工労働部経営支援課長 大森 信夫

2. 【基調講演】

「継続する情熱 ～挑戦する事を諦めなかった理由～」(13:40～14:30)

講師:(有)パイプライン(香川県綾川町) 代表取締役 安藤 健介氏

讃岐夢豚等の香川県の特産品を材料にした焼き豚「さめきの豚ちゃん」を製造販売し、ネット販売により、首都圏、関西圏で約60%の売上を誇る。

焼き豚作りは、閉店した近所の精肉店主に教を請う一方、マーケティングを学ぶため、香川大学大学院地域マネジメント研究科に入学。今後は、本業の建設業は、現状維持。焼き豚は拡大路線で攻めるとのこと。

3. パネルディスカッション「建設業のニューフロンティア」(14:40～15:50)

パネラー (有)パイプライン 代表取締役 安藤 健介氏

(株)ぶどうの木(金沢市) 代表取締役 本 昌康氏

家業であるぶどう園に就農のかたわら、昭和57年にぶどう園の中にカフェを開店。その後、洋菓子、レストラン、プライダルへと事業内容を拡大し、農業の枠にとらわれることなく、商業の世界に入り込み幅広いビジネスを展開。

刀祢建設(株)(輪島市) 代表取締役 刀祢 利雄氏

平成21年度県建設業複業化支援プログラム承認企業。自社敷地内に水産加工工場を建設し、輪島沖の定置網で獲れる地魚を切り身や干物にして販売する事業を展開。

コーディネーター 荒木 泰之氏

㈱北陸経営 専務取締役。中小企業診断士として、県内中小企業の様々な経営支援に携わる。

4. 建設業複業化支援プログラムの概要説明 (15:50～16:00)

説明:石川県商工労働部経営支援課担当職員

□主 催 (財)石川県産業創出支援機構

【建設業複業化支援セミナー申込書】

● FAX : 076-267-3622

事業所名			
氏 名		役 職	
住 所			TEL
			FAX

※申込書に記載された個人情報、セミナー等のご案内を目的とする以外の使用目的、第三者への開示・提供等は一切致しません。

お問い合わせ・申込先

(財)石川県産業創出支援機構 経営支援部 経営支援課 古川、上前
〒920-8203金沢市鞍月2-20 石川県地場産業振興センター新館1階
TEL:076-267-1244 FAX:076-267-3622 e-mail:info@isico.or.jp